

歓迎の辞

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。

残念ながら、今回新型コロナウイルスの影響で、晴れやかな入学式の中で皆様に直接お祝いを申し上げることができず、大変心苦しく思います。

新入生の皆さんはこれからの大学生活に期待や不安でいっぱいだと思います。

私も2年前、今の皆さんと同じように、多くの期待と不安を抱えていました。

そこで、自分の経験を踏まえて私から皆さんに、大学生活について2点お伝えしたいことがあります。

まずは「時間」の使い方を大事にしてください。

新しい環境に慣れていくのもすごく時間がかかることでしょう。

私もその辺りにはすごく苦労したのを、今でも昨日のように思い出せます。

何故かという、大学生活は時間があっという間に過ぎていくように感じています。

大学生活という限られた時間の中、これからやりたいこと、新しいことにどんどん挑戦してみてください。

私は一回生の時、とにかく新しいことをたくさん学びたくて、修得可能な単位目一杯まで授業をとりました。

おかげでスケジュール管理はすごく苦労しましたが、とても楽しい充実した日々を過ごせました。

その経験があったからこそ自分が将来何をしたいのか具体的に became と思います。

恐れずとにかく、はじめの一步を一番大事にしてみました。

皆さんも新しいことに恐れず、ぜひ一步踏み出してみてください。

次に大事にしてほしいのは人との「出会い」です。

今の状況においては、なかなかイメージしにくいかもしれませんが、これからの大学生活において皆さんはたくさんの人と出会うと思います。

同じ学年の友人又は先輩、先生いろんな人と関わりを持つと思います。

人との「出会い」は、新たな発見や自分自身の成長に大きくつながります。

私は一回生のときに参加したプロジェクト活動の時、メンバーと切磋琢磨しディスカッションを重ねました。

そこでは、自分では思いつかない事など新しい発見がたくさんありました。
一人では思いつかないことも仲間と協力することで見えてくることがあります。
多くの方と出会い、時にはいつか先輩のようになりたいと憧れたり、同年代のこの子には負けたくないというライバル心を抱いたり、その出会いが私を成長させてくれました。
是非皆さんも多くの人と繋がり新たな発見をし、今後の糧にしてください。

これから皆さんが何に挑戦しどのような発見をするのか、すべて皆さん自身の歩み次第です。
その歩みに、悔いなく誰よりも充実したキャンパスライフが送れるよう心から応援しています。

京都芸術大学 通学課程・通信教育課程 在校生代表 学生会会長 菊川拓夢